

あなたの留学の見つけ方ガイド

このガイドを見ると…

- 留学の決め方
- 長期留学の種類
 - － 協定校、協定校以外への留学
- 短期留学の種類
 - － 語学留学、異文化体験留学、
海外ボランティア、インターンシップ
- 今すぐやるべきこと
- 留学相談

がわかります！



● みんなが留学できる

留学は特別な人だけのものではありません。
いろいろな留学があります。
まずはあなたに合った留学を見つけましょう！

お金が
ない

計画を立ててアルバイトをしている人もいますよ！

語学学校はあなたのレベルから始められる！

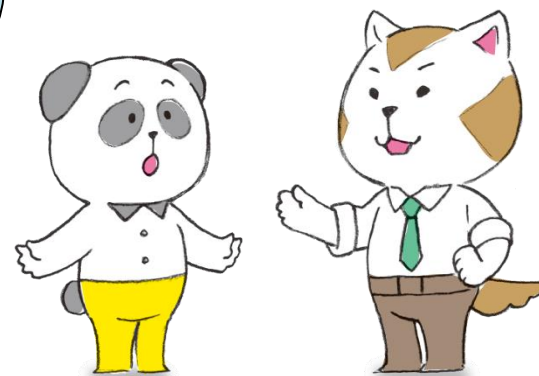
まだ何をしたいかわからない

調べてみよう何か見えてくるよ！

英語が
苦手

海外に行ったことがない

しっかり調べていけば大丈夫！



● どうやって留学を選ぶの？

留学する目的を考えよう！

何をするために（何を学ぶために）留学するのか



今の自分の状況を考えよう！

- **保護者からの了解は得られる？**
（経済面、安全面など）
- **大学在学中の状況は？**
（進級、卒業、資格取得、就職活動など）
- **語学レベルは？**
（現在のレベルで行ける学校へ留学する？語学力を上げてから渡航する？）
- **留学費用計画は問題ない？**
（アルバイトで費用を捻出する場合の費用計画に無理はないか？）

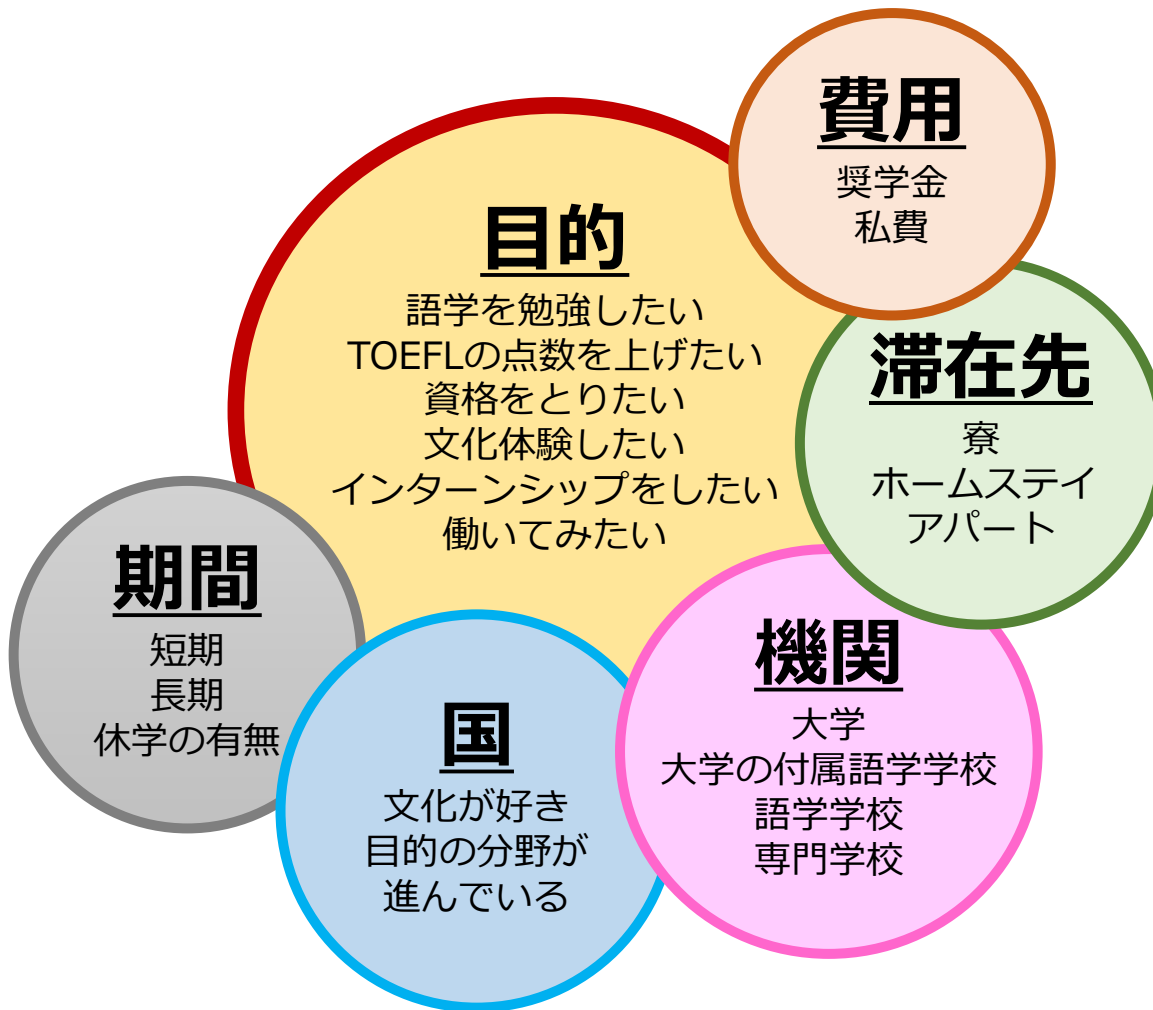


説明会に参加・資料集め



● 留学を決める要素

まずは目的。それに費用や期間、滞在先、国などを組み合わせていきます！



● 長期留学の種類 (協定校へ1学期～1年間の留学)

	交換留学	協定留学 (私費)
留学先	東北学院大学の協定校	東北学院大学の協定校のうち 梨花女子大学校、サザンクロス大学 ※2024年4月時点
単位の認定	有 (学部判断)	
語学条件	有	
在学/休学	在学 (休学なし)	
学費	東北学院大学の学費→納入 留学先大学の学費→ 免除	東北学院大学の学費→納入 留学先大学の学費→ 納入
東北学院大学 海外留学生奨学金	申請可 (条件有)	
宿泊	寮	
特徴	<ul style="list-style-type: none">● 必修や単位の修得状況によっては、4年間で卒業できない場合もあります。単位の修得については、学務係/教務課に相談しましょう。● 留学で修得した単位は、帰国後本学の所属する学部で認められた場合、本学の単位となります。● 希望する大学の語学条件を調べ、条件をクリアできるように早くから語学の学習をしましょう。● 大学によっては、GPA等の条件があります。	

● 長期留学の種類 (協定校以外へ1学期～1年間の留学)

	認定留学	休学留学
留学先	協定校以外の 4年制大学 (条件有)	大学、語学学校、専門学校、ボランティアなど
単位の認定	有 (学部判断)	無
語学条件	有	有/無 (留学先による)
在学/休学	在学 (休学なし)	休学 = 4年間で卒業はできません
学費	東北学院大学の学費→ 納入 留学先大学の学費→ 納入	東北学院大学の学費→ 休学費納入 留学先大学の学費→ 納入
東北学院大学 海外留学生奨学金	申請可 (条件有)	申請不可
宿泊	寮/シェアハウス/アパート/ホームステイ等 ※留学先による	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 必修や単位の修得状況によっては、4年間で卒業できない場合もあります。単位の修得については、学務係/教務課に相談しましょう。 ● 留学で修得した単位は、帰国後本学の所属する学部で認められた場合、本学の単位となります。 ● 希望する大学の語学条件を調べ、条件をクリアできるように早くから語学の学習をしましょう。 ● 大学によっては、GPA等の条件があります。 ● 入学許可をとるまでの手続きは自分で行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分の目的に合った大学や専門学校、語学学校等を自分で探し手続きします。 ● 業者プログラムを利用したり、業者に手続きのお手伝いをお願いするのも方法です。 ● 休学するので、4年間で卒業できません。卒業までの計画を十分にしましょう。

● 短期留学の種類

	語学留学	異文化体験留学	海外ボランティア	インターンシップ
主な目的	語学力の向上	文化体験	異文化体験 海外での社会貢献	海外での就業体験
語学力	低～高	低～高	低～高	低～高
学費	実費	実費	実費	実費
東北学院大学海外 留学生奨学金	申請不可	申請不可	申請不可	申請不可
宿泊	ホームステイ、寮、シェアハウスなど	ホームステイなど	合宿、ホステル、キャンプ、ホームステイなど	さまざま（インターンシップ先にもよる）
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学付属の語学センターや語学学校で語学を学ぶ ● 初心者から入学でき、期間、コース、語学レベルなど希望に合わせてアレンジしやすい ● 一般英語の他に英語教師養成、ビジネス英語、TOEIC対策、進学準備（TOEFL等）のコースもある ● 学校によっては、イベントや観光等がある ● プログラムによっては日本人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 英語レッスンの他にアクティビティを体験 ● 現地の学生と交流をもてることも多い ● プログラムによっては日本人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境問題や貧困問題、教育補助等の目的で世界からあつまる仲間たちと、ボランティアを行う ● 共通言語は英語 	<ul style="list-style-type: none"> ● 仕事体験を通じて国際ビジネス環境を体験 ● 語学研修付のプログラムもある

色々な種類を
組み合わせた
プログラムもあるよ



● 今何をすべきか！！（交換留学、協定留学（私費））

■ [東北学院大学HP](#) > [国際交流](#) > [本学学生の海外留学](#) > [交換留学](#) [「交換留学制度について」](#)を見る

交換留学制度について詳しく説明されています。必ず見てください。

■ [国際交流HP](#) > [本学学生の海外留学](#) > [交換留学](#)で募集要項を熟読し条件を調べる

募集要項は更新されます。必ず最新のもので出願条件等を確認してください。

■ 語学要件をクリアするため語学試験に向けて勉強を頑張る

→例) 独学+外国語教育センターで質問をする。

■ 上記で調べたことを元に計画を立てる

いつ留学する？ 出願期間はいつ？ 出願期間に間に合う語学試験日はいつ？

■ 相談をする

- ・単位、卒業時期、教職、ゼミ：教務課
- ・就活：就職キャリア支援課
- ・現在受給中の奨学金：学生課
- ・学科の先生、国際交流課

※HPの情報は随時更新されます。こまめにチェックしましょう。

● 今、何をすべきか！！（短期留学）

夏休みや春休みに短期留学を考えている人は…

■東北学院大学HP＞国際交流＞本学学生の海外留学＞[短期留学](#)をチェックしたり、雑誌や業者のパンフレットなどで調べる（下調べ）

協定校短期留学と業者の短期留学プログラムが紹介されています。

早い時期にはプログラムのパンフレットはでていませんが、過去のパンフレットが参考になります。

■東北学院大学の短期留学報告書を読んで、調べる

東北学院大学でも魅力ある短期留学を提供しています。

協定校短期留学プログラムや業者企画プログラムに参加した先輩の短期留学報告書を読んで、調べてみましょう。

短期留学報告書は国際交流課事務室（ホーイ記念館2階）にあります。

■語学の勉強をする

語学条件があるものないもの、世界からの参加者との交流があるものなど色々ありますが、語学力がアップしていればより成果を得られます。

■その国の情報を調べる

留学先で安全に生活するため、また、十分に楽しむために、その国の地理や文化など、色々調べましょう。

[外務省海外安全ホームページ](#)も参考になります。

※新型コロナウイルスのような感染症の影響で、PCR検査（渡航前、入国前、帰国出発前、帰国後）や、隔離期間（渡航後、帰国後）がある場合もあります。必ず新しい情報を調べて、日程や予算を計画しましょう。

● 今何をすべきか！！（考え中の人）

どんな留学がいいか考え中の方は…

■ 旅行雑誌やHP、業者のパンフレットを見る

行きたい国、やってみたいことが見えてきます。

■ 留学HPや雑誌、業者のパンフレットなどを見る

やってみたい留学が見えてきます。

■ 東北学院大学の留学報告書を見る

東北学院大学では、たくさんの魅力あるプログラムを提供しています。
交換留学や協定校短期留学プログラムや業者企画短期プログラムの報告書を読んで
どのようなプログラムがあるか調べてみましょう。

■ 語学の勉強をする

留学先より、語学条件があるものないもの、世界からの参加者との交流があるものなど色々ありますが、
語学力がアップしていればより成果を得られます。

■ その国の情報を調べる

留学先で安全に生活するため、また、十分に楽しむために、その国の地理や文化など、色々調べましょう。
[外務省海外安全ホームページ](#)も参考になります。

● 留学相談

まず **自分で調べる、考える。**

そして、わからないことがあったら

国際交流課へ相談。

留学相談は**予約制**です。

国際交流HP> [留学相談](#)> 「留学相談を予約する」から
予約してください。

